

※ 今週のアウトルック (5/31~6/4)

先週は、ドル高、円安がやや進んだ週となりました。
各通貨ペアとも木曜日に、レジスタンスブレイクに成功したものが多く、
しばらく続いたレンジ内での動きは、上抜けという形で終止符が打たれそうです。

今週は、金曜日に米国雇用統計を控え、この上昇トレンドを維持できるかどうか
ポイントとなりそうですが、余程悪い結果とならない限りはリスクオン継続
という形にはなりそうです。

先週のドル円は、109.5円付近のレジスタンスを一度は破ることに成功しました。
NY市場終了時には109円台にまで戻していますが、なんとかレンジブレイク水準は維持しています。

今週は、週末に米国雇用統計を控え前半は様子見的な動きも予想されますが、
前回は予想を大きく下回っただけに、警戒感を強めた動きが出てくることもあるやもしれません。
ただ、余程悪い数値が出ない限りは、上昇トレンドをもう少ししばらく継続する可能性が
高まりそうです。

ドル円の予想レンジは108円から111円です。

ユーロ円はテクニカル的には上昇トレンドを維持しており、着実にユーロ高を
形成しているようです。

今週の米国雇用統計の結果次第では、ユーロドルの動きも気になりますが
しばらくは、上昇トレンド継続の可能性が高そうです。

ユーロ円の予想レンジは132円から135円です。

ポンド円は155円付近のレジスタンスをようやく抜けた感があります。
今週も上昇トレンドを継続する可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは154円から160円です。

今週は米国雇用統計の発表を控え前半は小動きな展開となりそうですが、
リスクオンを先取りして、もう一段円安が進む可能性も考慮したほうが
良いかもしれません。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。